

|      |    |
|------|----|
| 管理番号 | 49 |
|------|----|

研究内容の説明文

|                             |                                      |
|-----------------------------|--------------------------------------|
| 献血者説明用課題名※<br>(括弧内は公募申請課題名) | 作製血小板の研究開発<br>(細胞培養システムを用いた作製血小板の研究) |
| 研究開発期間 (西暦)                 | 2024 年 4 月～2027 年 3 月                |
| 研究機関名                       | 株式会社 AdipoSeeds                      |
| 研究責任者職氏名                    | 松原 由美子                               |

※理解しやすく、平易な文言を使用した課題名

|       |  |
|-------|--|
| 研究の説明 |  |
|-------|--|

1 研究の目的・意義・予測される研究の成果等

血液細胞のひとつである血小板は、体内で止血作用を持つ重要な細胞です。がん患者さんの化学療法による副作用や出血時には重篤な血小板減少が起こることがあり、その場合に血小板輸血が必要になります。しかし、輸血用血小板は保存期間が短い期間であることから、今後は需要に対して不足することが考えられています。そこで私たちは、再生医学技術を用いて、細胞培養システムを用いて止血能を持つ血小板様細胞（以下、作製血小板）を安全に大量作製する研究を行っています。

2 使用する献血血液の種類・情報の項目

献血血液の種類：血小板（規格外）  
献血血液の情報：なし

3 共同研究機関及びその研究責任者氏名

《献血血液を使用する共同研究機関》  
なし  
《献血血液を使用しない共同研究機関》  
なし

4 献血血液の利用を開始する予定日

2024 年 6 月 1 日

5 研究方法《献血血液の具体的な使用目的・使用方法含む》

献血血液のヒト遺伝子解析：☒行いません。 ☐行います。  
《研究方法》  
手術などで不要となった廃棄される脂肪組織などから、さまざまな細胞に変わる（分化する）ことのできる細胞を取り出し、これらの培養技術を使って血小板に似た細胞（作製血小板）に分化させます。これらの細胞と提供いただいた献血血液（血小板（規格外））について検討を行い、その性質や機能、細胞表面に発現する抗原の違いについて試験管内での反応等を研究します。

6 献血血液の使用への同意の撤回について

研究に使用される前で、個人の特定ができる状態であれば同意の撤回が出来ます。

7 上記 6 を受け付ける方法

「献血の同意説明書」の添付資料の記載にしたがって連絡をお願いします。

受付番号

本研究に関する問い合わせ先

|      |                                                                  |
|------|------------------------------------------------------------------|
| 所属   | 株式会社 AdipoSeeds                                                  |
| 担当者  | 田中 亮                                                             |
| 電話   | 03-3451-0730                                                     |
| Mail | <a href="mailto:info@adiposeeds.co.jp">info@adiposeeds.co.jp</a> |